

手術を受けられる方へ



上都賀総合病院
中央手術室

手術を受けることが決まり
いろいろ不安なことがあると思います

上都賀総合病院では
患者さんが安心・安全に
手術を受けていただけますように
サポートさせていただきます

手術までにご覧いただき
ご不明な点 お困りの点は
病院スタッフまでご質問ください



安全に手術を受けるために

安全に手術を受けるために

1. お薬について



- 現在使用しているお薬（**市販薬・サプリメント・健康食品**を含む）はすべて申告してください
お薬の種類によっては手術前に**一定期間使用を中止**していただく必要があります
- 休止薬の指示がある場合は、指示に従い必ず中止してください



なぜ・・・？

痛み、熱を抑える成分が入った市販薬やサプリメント、健康食品にも、血液が止まりにくくなる成分が含まれている場合があります。必ず、申告してください



中止するように言われた薬を間違えて飲んでしまったら…？

薬の種類によって異なりますが、合併症のリスクが高くなるため手術が延期になる場合があります。その際は、当院までご連絡ください



- 外来受診時に薬を確認した後に、かかりつけ医などからの**処方内容が追加・変更**された場合は、必ず、当院までご連絡ください

安全に手術を受けるために

2. 病歴の確認について

- これまでにかかった病気や現在治療中の病気、アレルギー、生活習慣について伺います。安全に手術・麻酔を行うために必要ですのでご面倒でもすべてお話しください
- **アレルギー**は命にかかわる場合があります
特に、**薬、食べ物、ゴム製品**のアレルギーについては、必ず申告してください




安全に手術を受けるために

3.入院までの日常生活

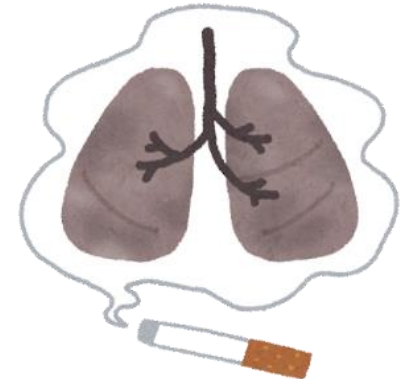
禁煙について

現在喫煙している方は **すぐに禁煙**をお願いします

 なぜ・・・？

喫煙していると呼吸による酸素の取り込みが少ないため、傷の治りが悪くなります
全身麻酔による手術では、人工呼吸器の影響で肺の中に分泌物（痰）が増えます

- 禁煙期間が長ければ長いほど効果的です
予定手術の **4週間前**からの禁煙を推奨しています
- 副流煙も悪影響を及ぼしますので
ご家族の方も禁煙にご協力ください



安全に手術を受けるために

3.入院までの日常生活

呼吸訓練について



具体的にどんなことをしておけばいいの・・・？
腹式呼吸（深呼吸）の練習や、有酸素運動が効果的です



- 手術後は、全身麻酔の影響や傷の痛みなどで呼吸が浅くなり痰を出しにくくなるため、**無気肺**や**肺炎**を起こしやすくなります
- 呼吸器合併症は回復の遅れや傷の治りが悪くなる原因となり治療が長引くことにつながります
- 手術前に運動をして呼吸機能を高めておくことで合併症のリスクを減らすことができます

安全に手術を受けるために

3.入院までの日常生活

腹式呼吸（深呼吸）の練習をしましょう

- ① 鼻から大きく息を吸って
軽く息を止めます
- ② 息を吸った時に
お腹が膨らんだこと確認します
- ③ 口笛を吹く時のように、唇をすぼめて
口からゆっくりと息を吐きます
- ④ 息を吐き時、お腹がへこむのを
確認します



呼吸に合わせて横隔膜が上、下に動きます
横隔膜は息を吸うときに一番大切な筋肉ですので
これを鍛える呼吸法を習得しましょう

安全に手術を受けるために

3.入院までの日常生活

有酸素運動を行いましょう



散歩やラジオ体操などです



有酸素運動が難しい方は膝や股関節、足関節の屈伸運動を行うだけでも効果があります

安全に手術を受けるために

3.入院までの日常生活

口腔ケアを受けるメリット

① 手術後の肺炎予防

口の中の細菌が肺に入ると**肺炎**を起こします。特に手術後で抵抗力が下がった患者さんは発症のリスクが高くなります。肺炎が起きると本来の治療に遅れが生じる可能性がありますので、それを予防します

② 全身麻酔の気管内挿管時に歯が折れたり抜けないように準備する

特に前歯がぐらついている場合には手術の前に抜歯や固定を行う必要があります

③ 手術部位（傷口）の感染予防

口や喉、鼻などの手術の場合、口の中の細菌を減らしておくことで、術後の傷口の**感染**を起こすリスクを減らすことができます。感染は手術創部の治癒が遅れ、入院期間が長くなる可能性があります



毎食後の歯磨きをしましょう ✨



安全に手術を受けるために

3.入院までの日常生活



口腔ケアの内容

- 手術前に、歯科医師の診察および歯科衛生士による専門的な口腔内清掃を行います
- 歯や歯肉の状態、入れ歯の状態、口腔粘膜の状態を調べます
- お口を清潔に保ちやすい状態にするよう**歯の磨き方**や**義歯清掃法**、保湿法などのアドバイスをを行います



お腹の手術なのに、どうして歯科口腔外科にかかるの・・・？

全身麻酔では、口から人工呼吸の管を入れるため

歯垢や歯石などの汚れがあると肺炎などの合併症を起こすことがあります

また、ぐらついた歯や弱くなった歯は、気管内挿管の際に抜けてしまうことがあります

それを防ぐために口腔内を見てもらいます

安全に手術を受けるために

3.入院までの日常生活

- マニキュア、ジェルネイル、つけ爪は入院前に落としておいてください
爪は患者さんの呼吸状態や、さまざまな身体の状態を知る大切な観察部位です
また、**長すぎる爪**も思わぬケガの原因になりますので、入院前に短く切ってください
- 入院までの間は、人混みを避け、マスクをするなどの予防をして**風邪**をひかないようにしましょう。**お酒**は控えましょう
暴飲暴食を避け、規則正しい生活を送り体調管理に気をつけてください



こんな時は必ず病院に
連絡してください

- **感染症にかかった時**

- ・手術前1週間以内に風邪をひいた時など

- ※新型コロナウイルス感染症に感染した場合は
手術まで期間が空いている場合であっても必ずご連絡ください

- **新たな病気が見つかった時**

- **大きなけがをした時**



問い合わせ先：手術を担当する診療科の外来

時間：8:30～17:00（平日）

電話番号：0289-64-2161（代表）

手術当日の流れ

1. 手術前の食事・飲水制限



- 麻酔前は胃の中に食べ物が残っていない状態にする必要があります



なぜ・・・？

麻酔中に嘔吐し、食べ物や飲み物が肺に入ると窒息や肺炎になる可能性があります。命に関わる事態になることもあります

- 手術前日の食事が最終です
手術当日は水分摂取を中止し 麻酔や手術を安全に受けていただきます
- 患者さんの状態によって飲食禁止時間は変わります
医師の指示のもと、外来看護師、病棟看護師から飲食禁止の時間をご説明いたします
- 水分を取ることで脱水を予防し、安全に手術を受けることができます
しかし、**飲食禁止時間**が守られない場合は手術延期になることもあります
必ず守りましょう

2.手術前の準備

- **コンタクトレンズ**をはずします。見えにくい場合は**眼鏡**をかけて来てください
手術中は**眼鏡ケース**に入れて保管しますので、ケースをご持参ください
- 指輪、ネックレス、ピアスなどの**アクセサリ**をはずします
- **入れ歯**や取ることのできる**部分入れ歯**をはずします
- **お化粧**を落とします。ひげが伸びている方は**ひげ**を剃ります
- 髪の毛が長い方はゴムでまとめます。**ヘアピン、かつら、ウィッグ**ははずします
- **補聴器**を装着されている方は、麻酔がかかるまでつけますので、装着したまま手術室までおいでください。その際は病棟看護師にお申し出ください
手術中は、**ケース**に入れて保管します。ケースをご持参ください



付けたままでは、誤飲、紛失、やけどの可能性がありますが 必ずはずしましょう

2.手術前の準備

- **手術着**に着替えます。パンツは履いたままで、肌着は脱いでいただきますはだけやすいのでズボン履いたままで結構です
- 深部静脈血栓症予防のため、**弾性ストッキング**を着用します

3.手術室入室

手術室は中央棟3階にあります

- 病棟看護師とともに手術室へ入ります
徒歩、車いす、ベッドなどその時の体調に合わせて来てください
- 低体温予防のため、手術着の上から上着を羽織ってください

手術室入口



中学生以下のお子様は
手術室入り口まで
ご家族とご一緒できます

手術室入口

中央棟3階



自動ドアを通り
手術室まで入っていきます




手術室入室


- 手術室に到着したら、手術室の看護師が対応いたします
- 感染防止のため、水色のキャップをかぶっていただきます
- 手術室看護師もキャップをかぶり、マスクをつけています
- 紫色、緑色、ピンク色などさまざまなユニフォームを着てお待ちしております。




患者さんにご本人確認をさせていただきます



お名前、生年月日
手術部位の確認



お名前を
教えてください



アクセサリ、金属物が身体に
付いていないことの確認

手術室内



麻酔をかけるための準備をします



ベッドに仰向けで寝ます

4. 麻酔をかけます

- ベッドに移り、**仰向け**で寝ていただきます
- **血圧**や脈拍などを定期的に測定するため腕に**血圧計**をまき、胸に**電極**を貼ります
- 体内の**酸素量**を測るため指先に**機器**をつけます
- 手術室では**お好きな音楽**を流すことができます。お気に入りの曲がありましたらお申し出ください



膝関節痛、腰痛などの身体に痛みがある方はクッションやバスタオルなどを使用し、安楽な体位に合わせていきますので我慢せずそばにいる看護師にお伝えください

4. 麻酔をかけます

硬膜外麻酔をします

- 真横向きに寝ていただきます
- 膝を抱え込み、おへそを見るようにします
- 動くと危ないので動かないようにしましょう
- 皮膚に痛み止めの注射をします
その後、細い管を入れていきます。この時、足がしびれたり気分が悪くなったりした場合は、そばにいる看護師に教えてください
- 細い管が抜けないようにテープで固定します
- 仰向けに戻ります



全身麻酔と併用して用いる場合があります
全身麻酔の前に行います

4. 麻酔をかけます

全身麻酔を始めます

- 口にマスクを当てます。**酸素**が流れているので、ゆっくり呼吸してください
- 麻酔科医師が声をかけながら少しずつ麻酔をかけていきます
- **点滴**から麻酔のお薬が入ると、10秒程度で眠ります
- 完全に眠ってからの**のど**に呼吸を助けるための管を入れます
- 自然に排尿できるように**膀胱**に管を入れる場合があります
- 手術中は、安全のため腕や足を**固定**させていただきます
- 全身麻酔中は、眼球の乾燥を防ぐために、目に保護用のシールを貼ります
つけまつ毛や**まつ毛エクステンション**などは、取れてしまう場合があります
ご了承ください



5.手術開始

- 手術するための姿勢をとります
- 手術部位の消毒に「ポピドンヨード(ヨード剤)」「アルコール」を使用します。また、手術材料として「ラテックス(天然ゴム)」や絆創膏などを使用します
これらにアレルギー、またはかぶれた経験がある方はお知らせください
- 手術中はずっと麻酔科医師がそばにいます
心臓の拍動や血圧、身体の中に酸素が十分取り込まれているかなど
絶えず監視しています
- 足の血流が滞らないように、フットポンプを付けて血液の流れを助けます



ご家族の方へ

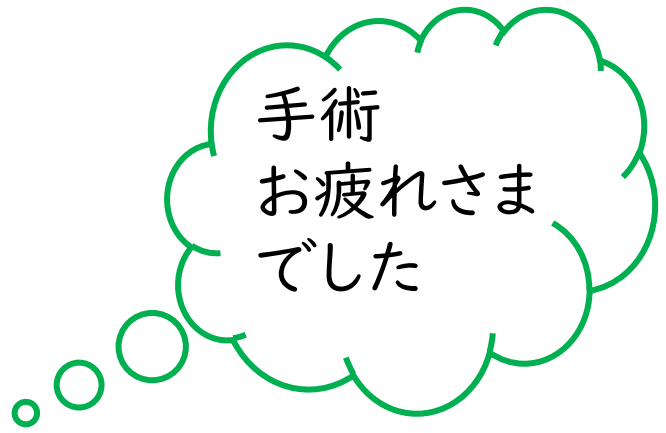
- 手術当日は原則、ご家族の方に来院していただいています
難しい場合は病棟看護師へご相談ください
- 手術予定の1時間前に病棟へお越しいただき
病棟デイルームでお待ちください
- 主治医から手術後に説明がある場合があります

6.手術終了から退室まで

- 手術終了後、麻酔の薬を止めます
- 徐々に麻酔から覚めていきます
- 麻酔の覚め具合を確認するために、名前を呼びます
- 『手を握ってください、目を開けてください、口を開けてください』などの声をかけます。聞こえましたら、反応してください
- 呼吸用の管が入っているので、声を出すことはできません
ゆっくり深呼吸を繰り返します

6.手術終了から退室まで

- 意識が戻ってきたのを確認してから、管を抜きます
- 酸素マスクを口にあてます
- 口の中に唾液や痰がたまりやすいので、取り除きます
- 血圧、脈拍、呼吸が安定してから、ベッドに移ります
- 酸素マスクをつけたまま、医師と病棟看護師とともに病室へ戻ります
- 終了の合図があるまで、酸素マスクを付けています



手術
お疲れさま
でした

手術室看護師は患者さんの安全・安楽・安心を守っています

- 手術室では清潔な環境で**感染防止**に努めています
- 器具、ガーゼ、針などが身体の中に残ることがないように全員で数を確認し
お腹の手術の場合は最後にレントゲン写真を撮ります（**体内残存防止**）
- 麻酔や手術により体温が低下しやすいため、さまざまな方法で**保温**します
- 床ずれ防止のため、体圧分散マットレスや用具を使い**皮膚の保護**に努めています
- リラックスできるように手術室内では**BGM**を流しています
ご希望の音楽がありましたらお知らせください
- 食物アレルギー、金属アレルギーがある方は病棟看護師までお知らせください

※うつ伏せ、横向きなど特殊な姿勢や長時間手術などで、手術後一時的に皮膚が赤くなったり、皮膚損傷が起こることがあります。
その場合は、術後十分に皮膚の観察をするよう病棟に引き継ぎます

手術室で行っていること

プライバシーの保護を
心がけています

担当科の医師、麻酔科医師と協力し
安全に手術が終えられるよう
看護しています

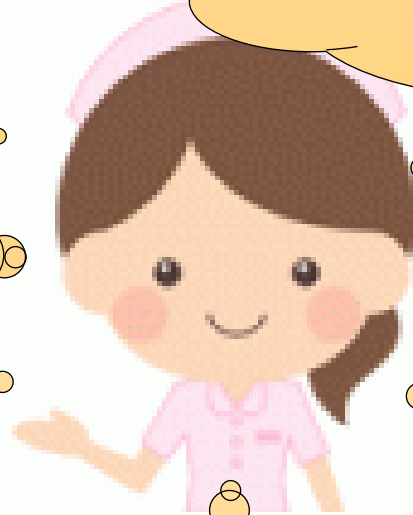
患者さんの負担にならないような
体に合わせた一番良い
安全な姿勢を整えています

寒い思いをしないよう
室温・掛け物などで
調節しています

血圧や脈拍・体温など
患者さんの身体に起きていることを
把握して対応しています

手術器具は
滅菌した清潔な品を
使用しています

使用した器械や針
ガーゼなどが体に
残っていないことを
確認しています





麻酔に関する質問など
ご要望お聞きいたします

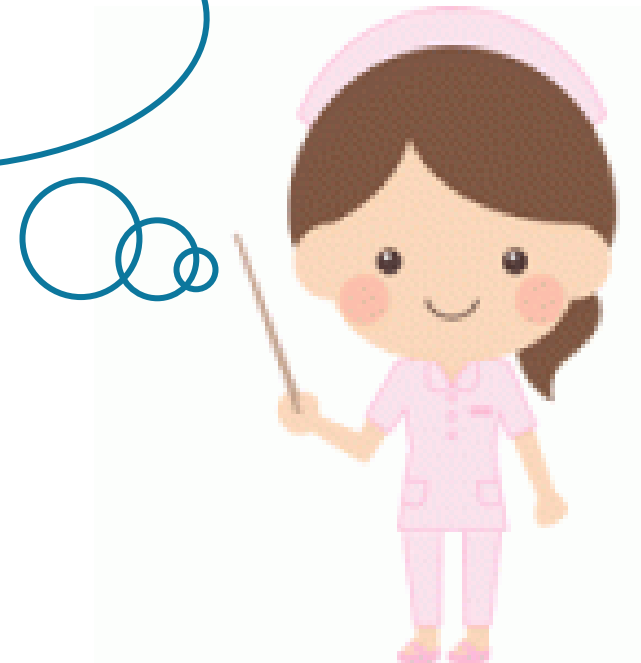
上都賀総合病院
麻酔科医師
手術室看護師

麻酔についてアニメーション動画



無料で閲覧・ダウンロードできます
麻酔を受けられる前にご覧ください
約10分間の動画となっております

ぜひご視聴ください



丸石製薬株式会社 麻酔を受けられる方へ

<https://www.maruishi-pharm.co.jp/public/anesthesia/>



- 私たちは、常に患者さんの気持ちを大切にしています
- 手術中も常に患者さんのそばにいます
- 手術前の看護師訪問では、患者さんの気持ちやご要望に添えられるようお話を伺い、相談したいと考えています
- 訪問後に患者さんの方から、手術室看護師にご要望がありましたら病棟看護師を通じてお聞かせください
- 手術前にお会いすることができない場合もあると思いますが、何かありましたらいつでも連絡をお待ちしています

